

## 水産物の市況について(平成30年2月及び3月)

—東京都中央卸売市場における平成30年2月(平成30年1月21日～平成30年2月20日集計)の市況と、  
平成30年3月の市況見通し(前月との比較)—

### I 平成30年2月の全体の市況

東京都中央卸売市場における総入荷量(水産物の生鮮品、冷凍品及び加工品の合計)は前月と比べやや減少となり、卸売価格(水産物全体の1キログラム当たり平均価格)は前月と比べやや強含みに推移しました。

### II 平成30年3月の主要品目の市況見通し

#### 「まいわし(生鮮品)」

入荷量は前月と比べやや減少すると見込まれ、卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

#### 「さけ・ます(塩蔵品・冷凍品)」

入荷量はチリギン主体に前月と比べやや増加すると見込まれるものの、卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

#### 「さば(生鮮品)」

入荷量は前月と比べやや減少すると見込まれ、卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

#### 「するめいか(生鮮品・冷凍品)」

入荷量は前月と比べ生鮮は端境期を迎えることからやや減少、冷凍は横ばいと見込まれ、卸売価格は生鮮はやや強含み、冷凍は横ばいに推移すると見込まれます。

#### 「あじ(生鮮品)」

入荷量は前月と比べやや増加すると見込まれるものの、卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

#### 「まぐろ(冷凍品)」

入荷量は前月と比べ増加すると見込まれるものの、卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

#### 「かつお(生鮮品)」

入荷量は前月と比べ増加すると見込まれ、卸売価格は大型主体であることから横ばいに推移すると見込まれます。

#### 凡例(目安)

増減率	入荷量	卸売価格
0～2%	並み、横ばい	横ばい
3～10	やや増加(減少)	やや強(弱)含み
11～20	増加(減少)	強(弱)含み
21～50	かなり増加(減少)	かなり強(弱)含み
51～	大幅に増加(減少)	—

東京都中央卸売市場への総入荷量・卸売平均価格(概数)

(単位:千トン、円/kg)

	2月		前月		前々月	
	入荷量	価格	入荷量	価格	入荷量	価格
30年	40	1,047	36	1,258	39	1,212
前年	36	1,067	35	1,230	40	1,189

注1:入荷量及び卸売価格は、それぞれ前月の21日から当月の20日までの暫定数値。

注2:入荷量は生鮮品、冷凍品及び加工品の合計。

主要品目の価格

(単位:円/kg、%)

	東京都中央卸売市場卸売価格(概数)			
	2月	前月対比	前年同月対比	平年同月対比
いわし(生鮮品)	358	82	117	102
さけ・ます(平均)	1,022	104	96	138
(ぎんざけ塩蔵品)	1,057	106	107	142
(あきさけ塩蔵品)	783	85	112	129
(ときさけ塩蔵品)	1,290	106	141	159
(べにざけ塩蔵品)	1,053	86	103	113
(さけ類冷凍品)	999	106	92	142
さば(生鮮品)	398	84	88	96
するめいか(平均)	769	100	87	153
(生鮮品)	742	98	82	141
(冷凍品)	878	105	104	194
あじ(生鮮品)	606	106	103	95
まぐろ(冷凍品)	1,494	91	97	109
(めばち冷凍品)	1,060	88	91	108
(きはだ冷凍品)	1,009	84	103	115
(くろまぐろ冷凍品)	3,068	95	97	85
(みなみまぐろ冷凍品)	1,729	82	83	83

注1:品目により、市場で主流となる形態が異なることから、市況を把握する指標としてもっとも適当な形態についての価格データを掲載している。

注2:2月の価格は1~20日までの速報値を元に算出。平年とは平成25年~29年の加重平均値。

注3:さけ類冷凍品は、主として、ぎんざけ、あきさけ、ときさけ、べにざけ及びアトランティックサーモンが含まれる。

注4:さけ・ます(平均)は、さけ・ます類全般の塩蔵品及び冷凍品が含まれる。

注5:まぐろ(冷凍品)は、めばち、きはだ、くろまぐろ及びみなみまぐろが含まれる。

問合せ先:水産庁加工流通課企画調査班

代表 03-3502-8111

内線 6617 井場、山崎、斉藤

直通 03-3591-5612